

令和5年度尼崎市立南武庫之荘中学校部活動の方針

尼崎市立南武庫之荘中学校の部活動は、各部の責任者(以下「顧問」)の指導の下、兵庫県教育委員会の「いきいき運動部活動」、尼崎市立中学校部活動の方針に則り、次のとおり活動する。

◆尼崎市立中学校部活動の指針に基づく基本的な考え方◆

- (1) 学校の教育目標に基づき、生徒の自主的、自発的な参加により行われ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の醸成等、教育活一環として実施する。
- (2) プレーヤーズ・センタードの考え方に基づき、部活動の主役を生徒としサポートしていく。そして、生徒への指導においては体罰・暴言、ハラスメント等はいかなる理由があっても行わない。
- (3) ケガやスポーツ障害の防止に留意するとともに、学業との両立ができるバランスのよい生活がおくれるように実施する。また、教員が生徒と向きあう時間の確保等ができるよう指導にかかる業務の適正化を図り、計画的に実施する。

1 部活動指導の目的と目標

- (1) 学年・学級をこえて、共通の興味や関心を持つ者の集団の中で豊かな人間関係を築く。
〔技術の向上を目指すだけでなく、あいさつや言葉遣い、また、他人を思いやる気持ちを育てる〕
- (2) 心身ともに健全で、気力・体力ともに充実した生徒の育成を目指す。
〔ルールを守り、正しく判断・行動できる生徒を育てる〕
- (3) 部活動と学習との両立を目指す。
〔積極的に活動に参加するとともに、時間を有効に使い意欲的・計画的に学習に取り組む生徒を育てる〕

2 設置部

- (1) 運動部(8クラブ)
野球、サッカー、女子ソフトテニス、女子卓球、男子バレーボール部、女子バレーボール部
男子バスケットボール部、女子バスケットボール部
- (2) 文化部(6クラブ) 吹奏楽、ボランティア、放送、ESS、美術、手工芸
- (3) その他(個人登録により大会に出場する競技) 水泳、体操、柔道など

3 活動について

- (1) 活動時間
 - ① 平日2時間程度、土・日曜日等の休業日は3時間程度とし、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。
なお、大会等の参加においては、大会の要項や申し合わせ事項に沿って活動し、この限りではない。
 - ② 長期休業中の活動についても、適切に休養日を設けるものとする。また、合宿や強化練習で終日練習を計画する場合は、適切に休憩時間を取り入れる等、生徒及び顧問の健康安全を十分に考慮して実施する。
- (2) 休養日
 - ① 各部において、週当たり2日以上休養日を設ける。
(平日及び土・日曜日等の休業日にそれぞれに1日以上設定)
 - ② 土・日曜日等の休業日に大会参加等で活動する場合は、学校長と相談し許可を得て休養日を他の日に振り替える。
 - ③ 職員会議及び生徒専門委員会の開催日は、原則、『ノー部活デー』とする。
 - ④ 学校閉鎖期間(8月11日～17日)及び年末年始休業期間(12月29日～1月3日)は、原則、活動を休止する。
- (3) その他
 - ① テスト期間中(テスト1週間前～テスト最終日の前日)は、原則、『ノー部活デー』とする。ただし、大会が間近にせまっている等、活動する必要がある場合は、事前に学校長と相談の上、許可を得て活動する。
 - ② 早朝練習については、各部の状況により実施するものとするが、生徒の体調等安全には十分留意して実施する。また、登校時や準備等において大声・音等で近隣に迷惑をかけないよう十分に注意する。
 - ③ その他、尼崎市立中学校長会申し合わせ事項による。

4 留意事項

- (1) 各部の指導は、複数の顧問で指導にあたる。(複数顧問制)
- (2) 年1回以上顧問会を開催し、活動指針等についての確認をするとともに活動状況等について情報共有する。
- (3) 年1回以上、各部の部長(キャプテン)等を集めて、活動についての説明を行うとともに、各部の活動状況及び生徒の様子等を把握する機会を設ける。
- (4) 各部は、年1回以上保護者会を開催し、活動指針等についての説明を行い理解・協力をえられるようにする。
- (5) 各部は、「部活動を通して育みたい力」等を明記した活動指針及び練習計画・報告(所定様式)を作成する。
活動指針については、年度当初に校長に提出する。
- (6) 活動場所の安全確認や熱中症予防等、生徒の健康安全に十分留意する。
- (7) その他、尼崎市立中学校部活動指針による。